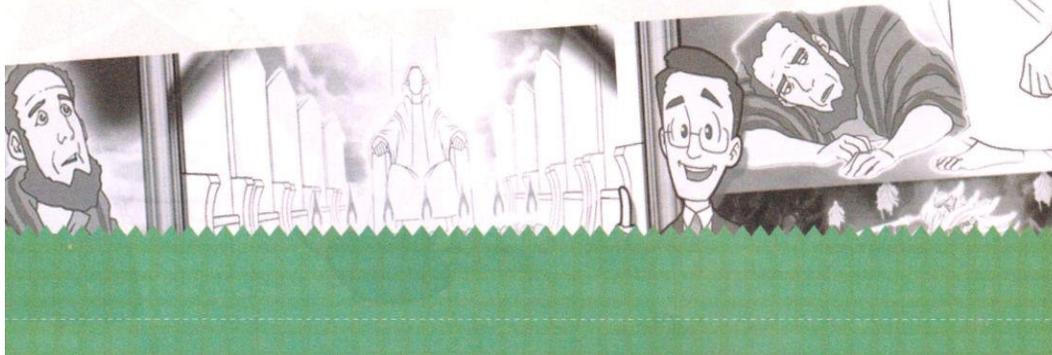


1か

わたしの さくひんを のこしましょう

黙示録1:1~3

イエス・キリストの黙示。これは、すぐに起こるはずの事をそのしもべたちに示すため、神がキリストにお与えになったものである。そしてキリストは、その御使いを遣わして、これをしもべヨハネにお告げになった。ヨハネは、神のことばとイエス・キリストのあかし、すなわち、彼の見たすべての事をあかした。この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いである。時が近づいているからである。



1. 使徒ヨハネがヨハネの黙示録を記録しました

- (1) ヨハネの黙示録の記録された時期は A. D.95~96年頃です
- (2) ヨハネの黙示録を書いた時期は、ドミティアヌス皇帝の迫害があった時です
- (3) ヨハネの黙示録を書いた環境は、パトモス島に島流しになった時です

2. ヨハネの黙示録に記録された内容です

- (1) 見た事、今ある事、この後に起こる事を預言されました 黙1:19
- (2) 白い馬に乗った、その方の名前は、忠実また真実です 黙19:11
- (3) 新しい天と新しい地があります 黙21:1



3. ヨハネの黙示録の記録された特徴があります

- (1) 迫害がはじまりました
- (2) 慰めではなく覚悟のためです
- (3) 神様の新しい世界に対する慰めを語っています



あなたの見た事、
今ある事、この後に
起こる事を書きしるせ。
あなたが見たことを
書いて7つの教会に
送りなさい

ヨハネの黙示録 背景のはなし



ヨハネの黙示録は私たちの
過去、現在、未来にたいして
語っています。
そして、現在、大きな試練に
あっていたり
これから終わりのときに
起きることについて
言及しています。

神様がくださったみことばをわちあいましょう
7つの教会の名前をさがして、7つの教会に
あたえられたみことばをパパとママや先生と
わちあってみましょう。

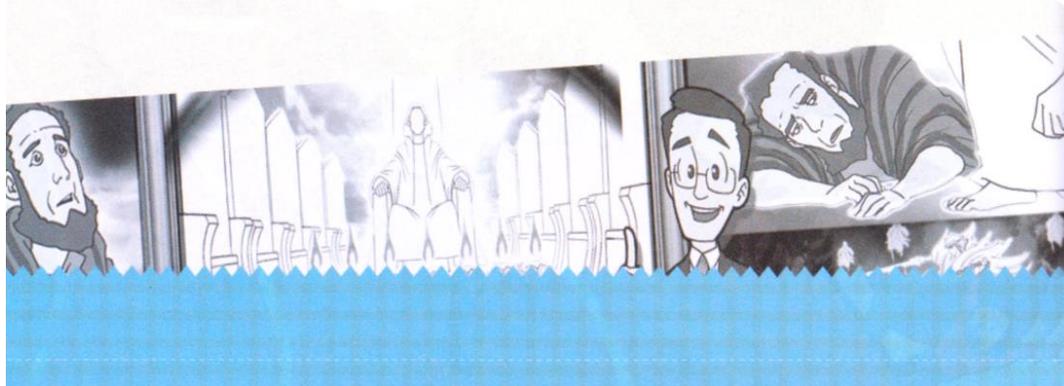




わたしが するべき ことが あります

黙示録1:9~10

私ヨハネは、あなたがたの兄弟であり、あなたがたとともに
イエスにある苦難と御国と忍耐とにあずかっている者であって、
神のことばとイエスのあかしのゆえに、パトモスという島にいた。
私は、主の日に御霊に感じ、私のうしろにラツパの首のような大きな声を聞いた。



1. 今日の私と現場は貴重な神様の祝福です

- (1) この預言を朗読する者、聞く者、心に留める者は幸いです 黙1:1~3
- (2) イエス・キリストに対する賛美をささげます 黙1:4~6
- (3) ヨハネはパトモス島で啓示を受けました 黙1:9~10
- (4) 啓示を受けた記録を七つの教会に伝えるように命令を受けました 黙1:11~20

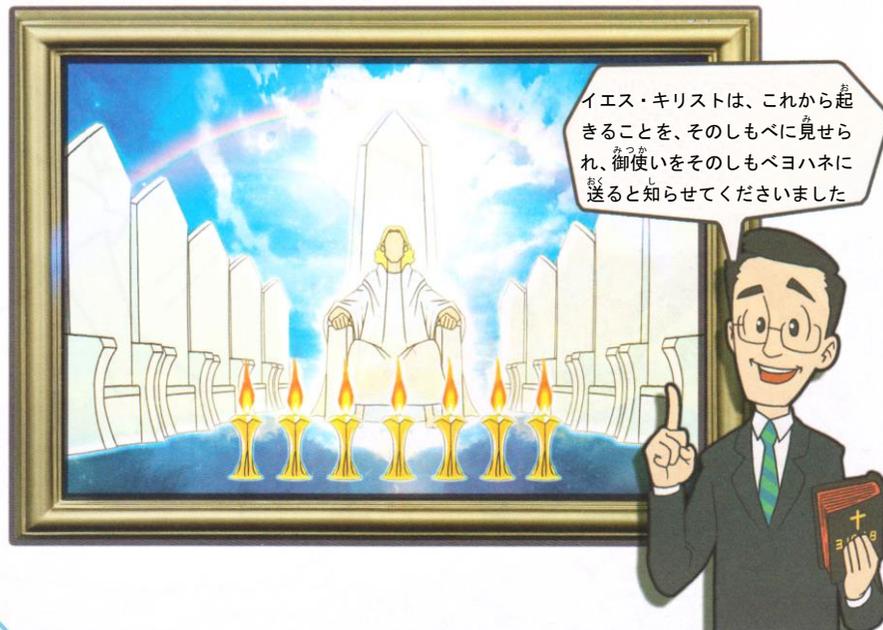


2. ^{いま}今あることがあります 黙2:1~3:22

- (1) イエス様が小アジアの7つの教会に語られました
- (2) 称賛とかがめを言われました
- (3) 使命を伝えられました

3. この後に起こることがあります

- (1) さばきと報いがあります 黙4:1~19:5
- (2) 主の降臨があります 黙19:6~21
- (3) 千年王国があります 黙20:1~15
- (4) 新しい天と新しい地を見るようになります 黙21:1~22:5



いろをぬろう

イエス・キリストはだれでしょうか。ヨハネの黙示録には、^{いま}今いまし、^{むかし}昔いまし、^{のち}後に来られると言われています。ヨハネの黙示録1章のみことばを黙想しながら色をぬりましょう。





みつけるべき こと 7つの しゅくふくが あります

黙示録14:13

また私は、天からこう言っている声を聞いた。「書きしるせ。
『今から後、主にあつて死ぬ死者は幸いである。』」御霊も言われる。
「しかり。彼らはその労苦から解き放されて休むことができる。
彼らの行ないは彼らについて行くからである。」



1. この預言の**ことば**を朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いです 黙1:3
2. 主にあつて死ぬ者は幸いです 黙14:13
3. 自分の着物を守る者は幸いです 黙16:15
4. 小羊の婚宴に招かれた者は幸いです 黙19:9
5. 第一の復活にあずかる者は幸いです 黙20:6
6. 預言の**ことば**を守る者は幸いです 黙22:7
7. 自分の着物を洗う者は幸いです 黙22:14





わたしの パトモスとうを もちましよう

黙示録1:9

わたしヨハネは、あなたがたの兄弟であり、あなたがたとともに
イエスにある苦難と御国と忍耐とにあずかっている者であって、
神のことばとイエスのあかしとのゆえに、パトモスという島にいた。



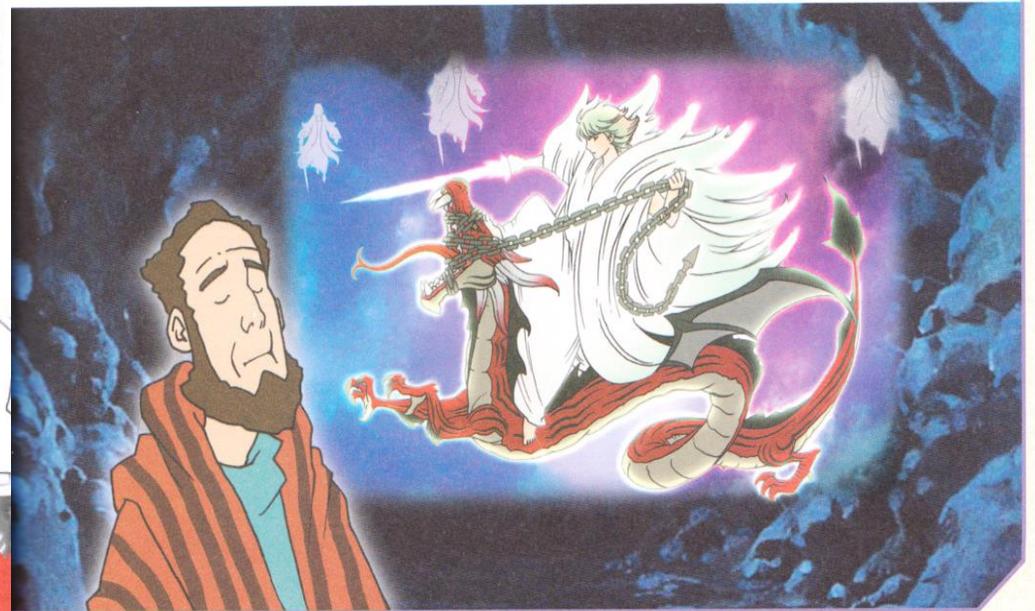
1. 祈りの場所がありました

- (1) モーセとエリヤ、エリシャは
ホレブ山で祈りました 出3:1~20 I列王19:1~21
- (2) イエスは、祈り場であったオリーブ山に
現れました 使徒1:3
- (3) ヨハネはパトモス島で祈りました
黙1:3, 9

2. 七つの教会の姿と未来を見ました

3. 新しいことを見ます 黙示録21:1~6

- (1) 新しい天があります
- (2) 新しい地があります
- (3) 新しいエルサレムがあります
- (4) 新しい幕屋があります
- (5) 新しい交わりがあります
- (6) 新しい経験があります
- (7) 新しい局面があります





もくろくを
もって まどわす ものに
きを つけましょう

黙示録3:20

見よ。わたしは、戸の外に立ってたく。
だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、
わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。



1. 黙示録をくださった目的があります

- (1) イエス・キリストの勝利されたことを話しています 黙19:6~21
- (2) 教会を保護されます 黙2:1~3:20
- (3) 与えられる新しいことについて話しています 黙2:1~5

2. 惑わす者の方法があります

- (1) 重要な福音を弱めて特別な啓示を強調します—神秘主義
- (2) キリストを強調しないで黙示録の解釈と差別性を強調します
- (3) ながさめより緊迫感を高めて、脅迫を強調します

3. 聖書の預言がなされました

- (1) 反キリストが現れることを言われました マタイ24:1~51
- (2) 偽りの教会の登場を言われました マタイ25:1~46
- (3) 苦しみのときにそれを利用する異端がありました IIテモテ3:1~13

